2026

国内肥料資源の利用拡大に向けたシンポジウム

in 関東

2026 10/29(木) 13:00~15:35
(12:30~受付開始予定)

@時事通信ホール
東京都中央区銀座5丁目15-8
時事通信ビル 2F

東銀座駅より徒歩2分
車でご来場の場合は会場地下駐車場を含めた近隣の有料駐車場を各自にてご利用ください

国内肥料資源の利用拡大に向けたシンポジウムとは

国内肥料資源の利用拡大に向け、先進事例や管内の補助事業の事例の紹介を通じて、
新たな技術・知見を関係者間で共有します。

基調講演

地域の未来に笑顔をつなぐ循環型下水道肥料

特定非営利活動法人
循環型　環境・農業の会　理事長

前田 純二 氏

2006年に佐賀市下水道課事業改革推進室長に就任後、下水汚泥の肥料化を積極的に推進。退職後も農業者への技術指導や勉強会を開催し、肥料コスト低減や収量・食味向上、全国トマト選手権最高金賞受賞者の輩出に貢献。年間製造肥料1,600トンは完売。(令和7年度国内肥料資源利用拡大アワード　国土交通省上下水道審議官賞受賞)

事例発表

たまご&ファーマーズ株式会社
高品質な鶏ふん堆肥をペレット化により広域流通

株式会社Veggy
静岡県浜松市における野菜残さの地域循環と
国内資源由来肥料の栽培実証

株式会社建設技術研究所
栃木県鹿沼市のコンソーシアムで取り組む
下水汚泥肥料の栽培実証

小野田化学工業株式会社
菌体りん酸肥料の
試作・製造・活用による地域循環

プログラム(予定)

12:30~　開場・受付開始
13:00~　開会挨拶
13:05~　基調講演
14:00~　事例発表

※終了後、名刺交換、
交流会の時間を設けます。

参加無料

シンポジウムはどなたでも参加できます。
現地での登録・入場は大変混雑いたします。
事前申込のご協力をお願いいたします。

肥料シンポジウム in 関東
検索いただくか2次元バーコードから
https://agri.mynavi.jp/hiryo-forum/kanto/

お問い合わせ
国内資源肥料フォーラム運営事務局
株式会社マイナビ　農業活性事業部
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋一丁目1番1号 パレスサイドビル
03-6267-4019
agri-hiryo@mynavi.jp

※本イベントは、農林水産省補助事業「国内肥料資源利用拡大対策事業」として実施しています。